



# Cisco 12404 インターネット ルータ ケーブル マネジメント ブラケットの交換手順

製品番号 : ACS-GSR04-CCBLM=  
Customer Order Number: DOC-J-7813622=

このマニュアルでは、Cisco 12404 インターネット ルータ ケーブルマネジメントブラケットの取り外しおよび取り付け手順について説明します。説明する内容は、次のとおりです。

- [工具および機器 \(p.1\)](#)
- [静電破壊の防止 \(p.2\)](#)
- [ケーブル マネジメント ブラケットの取り外し \(p.3\)](#)
- [ケーブル マネジメント ブラケットの取り付け \(p.5\)](#)
- [マニュアルの入手方法 \(p.6\)](#)
- [テクニカル サポート \(p.7\)](#)

## 工具および機器

次の部品および工具が必要です。

- 静電気防止用ストラップ
- No.2 プラス ドライバ
- ケーブル マネジメント ブラケット (製品番号 : ACS-GSR04-CCBLM=)

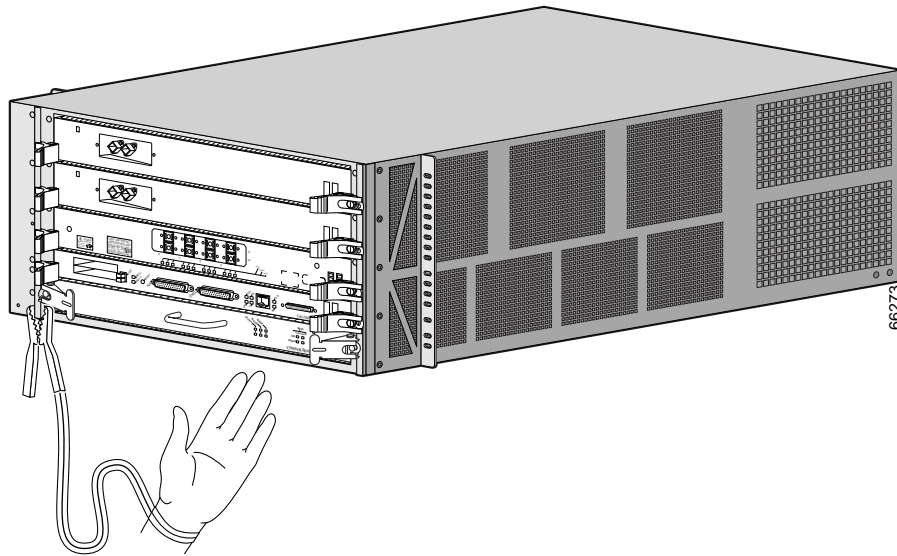
## 静電破壊の防止

基板を適切に取り扱わないと、ESD（静電気放電）により損傷を受けることがあります。不適切な取り扱いにより、基板に故障または間欠的な障害をもたらす場合があります。

基板を取り扱う場合は、ESD による損傷を防ぐために、次の注意事項に従ってください。

- 静電気防止用リストまたはアンクルストラップを肌に密着させて着用してください。
- 静電気防止用ストラップを手首または足首に巻き、ストラップの反対側をシャーシまたは塗装されていない金属面に接続します。図 1 を参照してください。
- リストまたはアンクルストラップは身体の静電気から機器を保護するだけです。衣服の静電気が、電子コンポーネントに対する静電破壊の原因になることがあります。

図 1 Cisco 12404 インターネット ルータ シャーシへの静電気防止用ストラップの接続



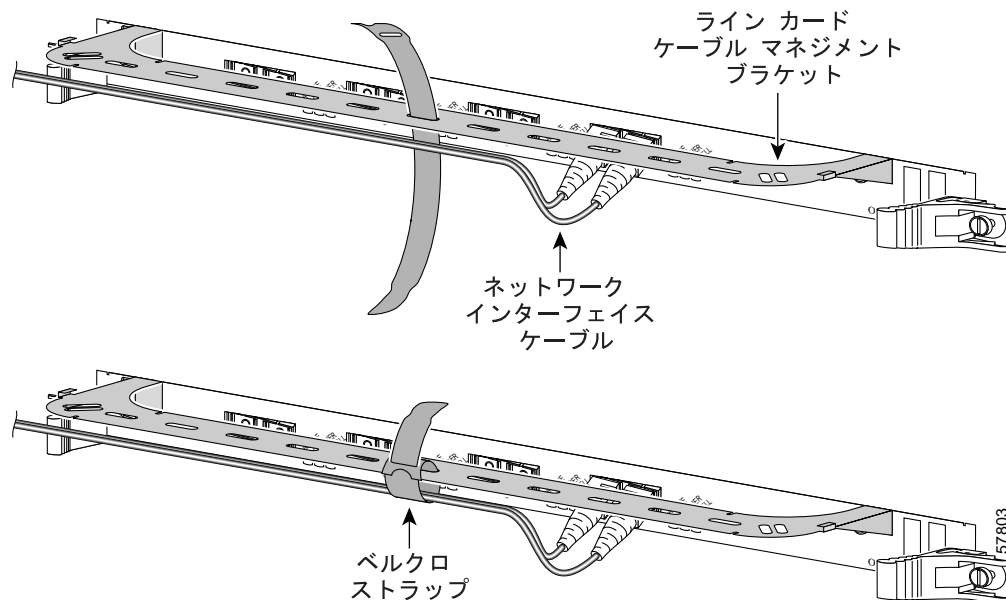
## ケーブル マネジメント ブラケットの取り外し

Cisco 12404 インターネット ルータ用のケーブル マネジメント システムには、シャーシ ケーブル マネジメント ブラケットおよび各ライン カード用のケーブル マネジメント ブラケットがあります。

シャーシ ケーブル マネジメント ブラケットを取り外す前に、ケーブルを損傷しないようにライン カード ケーブル マネジメント ブラケットと Network Interface Cable (NIC; ネットワーク インターフェイス ケーブル) を取り外します。

- ステップ 1** 静電気防止用ストラップを身体とシャーシまたは塗装されていない金属面に接続します (図 1 を参照)。
- ステップ 2** ライン カード ケーブル マネジメント ブラケットからベルクロ ストラップを取り外します。図 2 の上図を参照してください。

図 2 RP およびライン カード ケーブル マネジメント ブラケット



- ステップ 3** 慎重に NIC をライン カードから取り外します。NIC をシャーシ ケーブル マネジメント ブラケットから外して安全なところに置きます。
- ステップ 4** No.2 プラス ドライバを使用して、ケーブル マネジメント ブラケットを Router Processor (RP; ルータ プロセッサ) またはライン カードに取り付けている 2 本の非脱落型ネジを緩めます。ケーブル マネジメント ブラケットが取り付けられている各カードに対してこの作業を繰り返します。
- ステップ 5** RP およびライン カード ケーブル マネジメント ブラケットを取り外します。



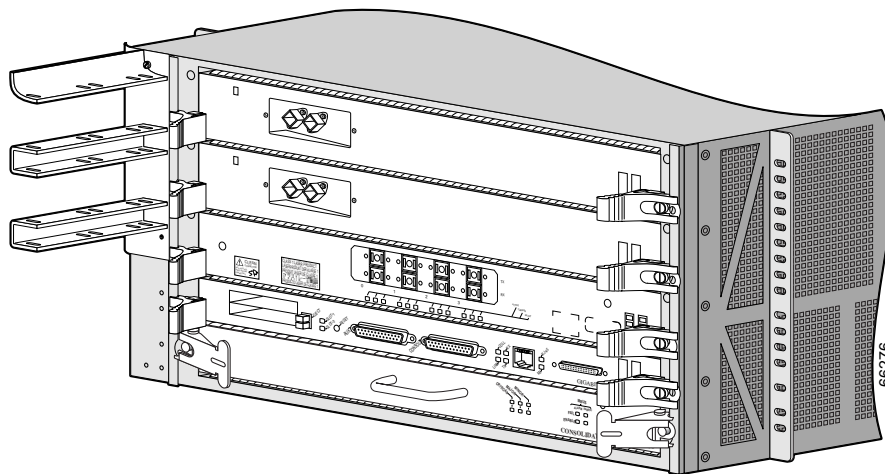
**注意**

RP またはラインカード ケーブル マネジメント ブラケットのインターフェイス ケーブルを慎重に調整して、ねじれたり極端に曲がったりしないようにしてください。ケーブルがねじれたり極端に曲がっている場合、信号コード化された光線をケーブルの端から端へ正確に伝播する光ファイバの能力が損なわれたり低下することがあります。さらに、インターフェイス ケーブルには適切なストレーン レリーフを施してください。

**ステップ 6** No.2 プラス ドライバを使用してシャーシ ケーブル マネジメント ブラケットをシャーシに固定している 2 本のネジを取り外します。

**ステップ 7** 慎重にシャーシ ケーブル マネジメント ブラケットを取り外します (図 3 を参照)。

**図 3** シャーシ ケーブル マネジメント ブラケット



## ケーブル マネジメント ブラケットの取り付け

- ステップ 1** 静電気防止用ストラップを身体とシャーシまたは塗装されていない金属面に接続します (図 1 を参照)。
- ステップ 2** No.2 プラス ドライバを使用して、シャーシの左側にシャーシ ケーブル マネジメント ブラケットを取り付けます (図 3 を参照)。
- ケーブル マネジメント ブラケット キットに付属している 2 本のネジを使用します。
- ステップ 3** ライン カード ケーブル マネジメント ブラケットの上部を RP またはライン カードの前面プレートの上と揃えます。図 2 の上図を参照してください。
- ステップ 4** ブラケットの 2 本の非脱落型ネジを、RP またはライン カードの前面プレート両側のイジェクトレバー付近にあるネジ穴の位置に合わせます。
- ステップ 5** ライン カード ケーブル マネジメント ブラケットをライン カードに取り付けます (必要に応じて各ライン カードでこれを繰り返します)。
- ケーブル マネジメント ブラケットの 2 本の非脱落型ネジを RP またはライン カードに締め付けます。



### 注意

非脱落型ネジを締めすぎないようにしてください。ネジやライン カードの前面プレートのネジ穴のネジ山がつぶれる場合があります。

- ステップ 6** ベルクロ ストラップの幅狭の側をケーブル マネジメント ブラケットのスロットに通します。
- ステップ 7** ベルクロ ストラップの幅狭の側を幅広の側のスロットに挿入します。
- ステップ 8** スロットに通したベルクロ ストラップの幅狭の側を引っ張ってケーブル マネジメント ブラケットに固定します。
- ステップ 9** 作業は各カードの左から右へすすめていきます。RP またはライン カードに接続する NIC を識別します (図 2 を参照)。
- ステップ 10** 識別した NIC を、すでにシャーシに取り付けたケーブル マネジメント ブラケットに通し、カード インターフェイス ポート上へ慎重に配線します。これを、NIC 1 本ずつについて行います。
- ステップ 11** 左から右へ、各カード ポートに接続する NIC を識別し、RP またはライン カード ポートに接続します。



### 注意

RP またはライン カード ケーブル マネジメント ブラケットのインターフェイス ケーブルを慎重に調整して、ねじれたり極端に曲がったりしないようにしてください。ケーブルがねじれたり極端に曲がっている場合、信号コード化された光線をケーブルの端から端へ正確に伝播する光ファイバの能力が損なわれたり低下することがあります。さらに、インターフェイス ケーブルには適切なストレーン レリーフを施してください。

**ステップ 12** 右から左へ、NIC をベロクロ ストラップを使って慎重に巻き付けます。図 2 の下図を参照してください。

**ステップ 13** ケーブル マネジメント ブラケットに沿って NIC を配線します。



(注) ライン カードを簡単に取り外せるようにするために、ケーブル マネジメントの取り付けの際に、接続したすべての NIC ケーブルが他のライン カードの取り扱いの妨げになっていないことを確認します。

## マニュアルの入手方法

ここでは、シスコ製品のマニュアルを入手する方法について説明します。

### WWW

WWW 上の次のサイトから、シスコ製品の最新資料を入手することができます。

- <http://www.cisco.com>
- <http://www.cisco.com/jp>
- <http://www-china.cisco.com>
- <http://www-europe.cisco.com>

### Documentation CD-ROM

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の CD-ROM パッケージでご利用いただけます。Documentation CD-ROM は毎月更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。この CD-ROM パッケージは、単独または年間契約で入手することができます。

### マニュアルの発注方法

シスコ製品のマニュアルは、次の方法でご発注いただけます。

- Cisco Direct Customers に登録されている場合、Networking Products MarketPlace からシスコ製品のマニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。  
[http://www.cisco.com/cgi-bin/order/order\\_root.pl](http://www.cisco.com/cgi-bin/order/order_root.pl)
- Cisco.com 登録ユーザの場合、Subscription Store からオンラインで Documentation CD-ROM を発注できます。次の URL にアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/go/subscription>
- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

## テクニカル サポート

シスコシステムズでは、技術上のあらゆる問題の支援窓口として Cisco.com を運営しています。お客様およびパートナーはオンライン ツールからマニュアル、トラブルシューティングに関するヒント、およびコンフィギュレーション例を入手できます。Cisco.com にご登録済みのお客様は、Technical Assistance Center (TAC) の Web サイトからトラブルシューティング用のツールを入手することもできます。Cisco.com へのご登録については、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

### Cisco.com

Cisco.com は、いつでもどこからでも、シスコシステムズの情報やリソースにアクセスできる対話形式のネットワーク サービスです。優れた、使いやすい統合インターネット アプリケーションにより、シスコ製品をより一層、有効にご活用いただけます。

Cisco.com では、お客様やパートナーが業務を効率化し、生産性を向上できるように、広範囲の機能とサービスを提供しています。Cisco.com には、シスコシステムズの概要、ネットワーキング ソリューション、サービス、プログラムなどの情報が掲載されています。また、オンライン テクニカル サポートによる技術上の問題の解決、ソフトウェア パッケージのダウンロードおよびテスト、シスコシステムズのトレーニング資料や製品の発注を行うこともできます。さらに、オンラインでのスキル査定、トレーニング、認定プログラムといった有益なサービスも提供しています。

Cisco.com に登録されると、各ユーザに合った情報やサービスをご利用いただくことができます。Cisco.com 登録ユーザは、製品を発注したり、発注状況を確認したり、テクニカル サポートをご利用いただけるほか、各ユーザに応じた特典を受けることができます。

Cisco.com には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>  
<http://www.cisco.com/jp>

### TAC

TAC Web サイトでは、お客様が加入されたメンテナンス契約の保証範囲に基づいて、シスコ製品または技術についてのテクニカル サポートを受けることができます。

### TAC Web サイトへのアクセス

プライオリティ レベル 3 (P3) またはプライオリティ レベル 4 (P4) の問題がある場合には、次の URL から TAC Web サイトにアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/tac>

P3 および P4 レベルの問題とは、次のような状況です。

- P3 — ネットワークのパフォーマンスが低下している。ネットワークが十分に機能していないが、ほとんどの業務運用を継続できる場合。
- P4 — シスコ製品の機能、インストール、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要な場合。

このような場合、TAC Web サイトで、ご質問に対する回答を簡単に検索することができます。

Cisco.com に登録するには、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/register/>

Cisco.com 登録ユーザは、TAC Web サイトで技術上の問題を解決できなかった場合、TAC Case Open ツールのオンライン サービスを利用することができます。TAC Case Open ツールの URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/tac/caseopen>

## Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

## 電話による TAC の利用

プライオリティ レベル 1 (P1) またはプライオリティ レベル 2 (P2) の問題が発生した場合には、TAC に電話でお問い合わせください。TAC フリーダイヤルの国別電話番号は、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

P1 および P2 レベルの問題とは、次のような状況です。

- P1 — ネットワークがダウンし、すぐにサービスを回復しなければ業務に致命的な損害が発生するにもかかわらず、対応策が見つからない場合。
- P2 — ネットワークのパフォーマンスが著しく低下したため業務に大きな影響があるにもかかわらず、対応策が見つからない場合。



この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

このマニュアルは、『Cisco 12404 Internet Router Installation and Configuration Guide』（Customer Order Number: DOC-7813511=）と併せてご使用ください。

CCIP、Cisco Powered Network のマーク、Cisco Systems Verified のロゴ、Cisco Unity、Follow Me Browsing、FormShare、Internet Quotient、iQ Breakthrough、iQ Expertise、iQ FastTrack、iQ のロゴ、iQ Net Readiness Scorecard、Networking Academy、ScriptShare、SMARTnet、TransPath、Voice LAN、は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn、Discover All That's Possible、The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient、iQuick Study は、Cisco Systems, Inc. のサービスマークです。Aironet、ASIST、BPX、Catalyst、CCDA、CCDP、CCIE、CCNA、CCNP、Cisco、Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ、Cisco IOS、Cisco IOS のロゴ、Cisco Press、Cisco Systems、Cisco Systems Capital、Cisco Systems のロゴ、Empowering the Internet Generation、Enterprise/Solver、EtherChannel、EtherSwitch、Fast Step、GigaStack、IOS、IP/TV、LightStream、MGX、MICA、Networkers のロゴ、Network Registrar、Packet、PIX、Post-Routing、Pre-Routing、RateMUX、Registrar、SlideCast、StrataView Plus、Stratm、SwitchProbe、TeleRouter、VCO は、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. または関連会社の登録商標です。

このマニュアルまたは Web サイトで言及している他の商標はいずれも、それぞれの所有者のもです。「パートナー」という用語を使用しているも、シスコシステムズと他社とのパートナー関係を意味するものではありません。(0203R)

Copyright © 2002, Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。



シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。  
本書とあわせてご利用ください。

**Cisco Connection Online Japan**  
<http://www.cisco.com/japanese/manuals/>

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

**シスコシステムズマニュアルセンター**  
<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、  
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501